

2019年8月8日

## QB 第一号ファンド 九州大学 LP-GRP 発プロジェクト「Spich」への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、地域の事業会社等と共同で出資している「QB 第一号ファンド」（以下「本ファンド」）において、九州大学大学院博士課程教育リーディングプログラム分子システムデバイスコース LP-GRP（グループリサーチプロポーザル）の学生プロジェクト「Spich」（以下、「本プロジェクト」）に対してプレ投資※を行いましたので、お知らせします。

本プロジェクトは、乳児の健康状態を管理・モニタリングできる玩具を開発し、将来的には大学発ベンチャーを起業して事業化を目指すものです。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて大学発ベンチャーの成長及び地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

※プレ投資とは、大学発ベンチャーの課題の一つといわれる研究費と民間投資の間にある資金的ギャップを埋め、地域において有望な大学発ベンチャーの創出を目指す QB ファンド独自の大学発ベンチャーインキュベーションプログラムのこと。

### 記

#### ■ 本プロジェクトの概要

|         |   |
|---------|---|
| プロジェクト名 | Spich   |
| 技術研究者   | 九州大学<br>星野 友 准教授（工学研究院工学部門） ※研究代表者<br>郭 本帥 氏（工学府化学システム工学専攻 博士1年）<br>久家 恵大 氏（理学府化学専攻 博士2年）<br>樋口 千沙 氏（工学府物質創造工学専攻 博士2年）<br>石濱 航平 氏（工学府物質創造工学専攻 博士2年）<br>【研究協力者】<br>荒川 豊 教授（システム情報科学研究院 情報知能工学部門） |
| 事業内容    | 乳児の健康状態を管理・モニタリングできる玩具の開発等  |

以上

参 考

『QB 第一号ファンドについて』

本ファンドは、当行が九州大学の特定関連会社である株式会社産学連携機構九州と共同で設立した QB キャピタル合同会社が運営するもので、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州経済活性化を目的に設立されました。

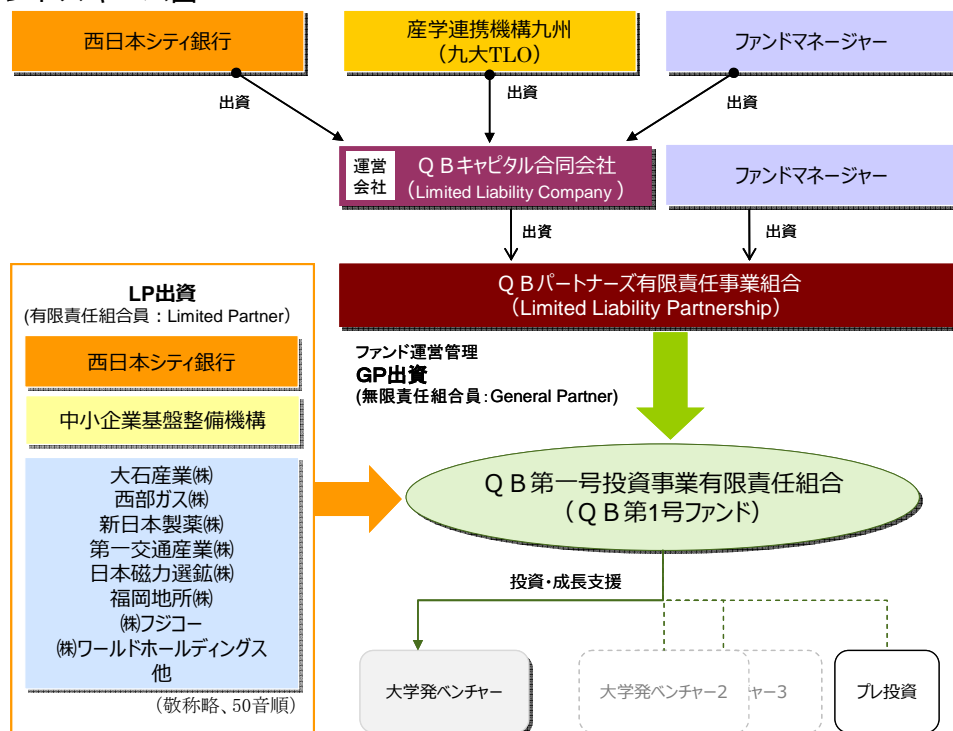
1. ファンドの概要

|   |   |
|---|---|
| 名 称                                     | QB 第一号投資事業有限責任組合（通称：QB 第一号ファンド）           |
| 設 立 日                                   | 2015 年 9 月                                |
| フ ァ ン ド 総 額                             | 約 31 億円                                   |
| 無 限 責 任 組 合 員<br>(GP : General Partner) | QB パートナーズ有限責任事業組合                         |
| 有 限 責 任 組 合 員<br>(LP : Limited Partner) | 株式会社西日本シティ銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構<br>地域事業会社 他 |
| 存 続 期 間                                 | 10 年間                                     |

2. 運営会社の概要

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 名 称     | QB キャピタル合同会社                |
| 設 立 日   | 2015 年 4 月                  |
| 所 在 地   | 福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル |
| 出 資 者   | 株式会社西日本シティ銀行、株式会社産学連携機構九州 他 |
| 代 表 社 員 | 坂本 剛、本藤 孝                   |

3. ファンドスキーム図



本件に関するお問い合わせ先  
 法人ソリューション部 佐藤・原田・多良木 TEL 092-476-2741